

教科名		技術・家庭(家庭分野)	教科書調査報告(教科書調査委員会)	
調査の観点		発行者名	東京書籍	教育図書
A 内容について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・「いつも確かめよう」において、実習や生活での実践に必要な基本的な技術がまとめられている。 ・各節の初めに「学習課題」提示され、生徒が見通しをもって、主体的に学習に取り組むことができるように配慮されている。	・「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」の流れで授業を展開することができるように構成されている。 ・「食品成分表」「おもな繊維の種類とその特徴」など、家庭科において必要な知識が詳しく記されている。	
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	・巻頭において、家庭分野の学習の流れを示しており、生活を振り返り課題を決め、生活における新しい課題を見付けて実践するという学習の流れを例示している。 ・巻末に「生活の課題と実践」のページが設けられ、よりよい生活をつくることの課題を例示している。	・主体的に考えたり話し合ったりするための「考えてみよう」のコラムを通して、学習を深めるための工夫がされている。 ・「学びに生かそう」「生活の課題と実践」では、問題の発見から課題の解決、次の課題へつなげる6つのステップを統一するなどの工夫がされている。	
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・実習などを安全に行う上で大切な内容には、「安全」「衛生」などのマークがあり、注意喚起がされている。 ・「環境」「消費者」「伝統文化」「防災」「情報モラル」「SDGs」といった現代的な諸課題を意識しながら学習が進められるように、マークが示されている。	・インターネット販売やキャッシュレス決済、クレジットカードの仕組み等が記載されており、成人年齢が18歳以上への変更に伴う資料など、簡潔に分かりやすい内容になっている。 ・和食の調理、浴衣の着方など、伝統文化を尊重することに関する内容が多く記載されている。	
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・各編の編末には、「持続可能な食生活を目指して」など、持続可能な社会の構築に向けた章が特設されている。 ・SDGsの視点から、これからの学習や実践を深められるように巻末に「家庭分野とSDGs」のページが設けられている。また、サステナブルクッキングや、洋服のリメイクについての紹介されている。	・フェアトレード商品、エシカル消費など、持続可能な社会の構築に大切なことが掲載されている。また、関連するページにSDGsのアイコンが示されている。 ・分野ごとのまとめのページの「センパイに聞こう!」は、学習内容と社会とのつながりを考え、未来に目を向けることができる。	
B 使用上の便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	・二次元コードを掲載し、生徒が実際に操作できたり、クイズに挑戦できたり、既習事項や生活との関連に関することを参照することができる。 ・献立の例は食欲をそそるような写真が並んでおり、作る意欲を高めるような献立がたくさんある。	・一面に写真や掲載したり、幼児の表情が分かるように大きく写真を用いるなど、生徒の興味を引く写真を多数掲載している。 ・二次元コードを掲載し、学習を補うコンテンツや関連ホームページを参照することができるようにしている。	
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	・「地域での協働をめざして」の学習を通して、多摩市のことを知り、地域のためにできることを考えるきっかけとなる。また、多摩市でも取り組んでいる緑のカーテンの記載がある。	・「生活の課題と実践」において示されている地域との関わりの事例は、多摩市でも実際に活動に参加することが可能な内容である。	

教科名		技術・家庭(家庭分野)	教科書調査報告(教科書調査委員会)
調査の観点		発行者名	開隆堂出版
A 内容について	(1)基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫がなされているか。	・各章とも「生活の具体的な場面から考える導入」→「客観的な記述から学ぶ基礎・基本」→「生活の中から考える課題」→「学習の振り返り」によって授業を展開できる構成になっている。 ・「やってみよう」のページには具体的な数字があり、実生活と結び付けることができる。	
	(2)課題解決のために必要な思考力や判断力、表現力等を育成することに関する配慮や工夫がなされているか。	・「生活の課題と実践」において、課題設定からまとめ・発表、生活に生かし次の課題へつなげる6つのステップが示され、多様な実践例が紹介されている。 ・学習のまとめにおいて、記述問題が設定されており、自分の考えをまとめ、表現する力を養うことができる。	
	(3)資料が精選され、その内容が時代に即応したものになっているか。	・性別役割分業やジェンダーについて記載されており、時代に即した内容も取り扱っている。 ・「子どもの権利条約」「消費者の権利と責任」など、現代社会において豊かに生活する上で必要な事象が紹介されている。	
	(4)持続可能な社会づくりに向けた教育・ESDの視点が取り入れられているか。	・各学習内容ABCDの最後に「持続可能な社会」の実現に向けて、中学生が主体的に考えることができるページを設置している。 ・「誰一人取り残さない」「全ての人の人権を保障する」ことについて、随所で記されている。	
B 使用上の便宜について	(1)生徒が主体的に学習を進めやすいような便宜が図られているか。	・実際には目に見えない事象を視覚化することにより、理解が深まるような工夫がされている。 ・調理実習例、制作実習例は写真を大きく掲載し、たくさんの例示がある。	
	(2)多摩市という地域の実態に即しているか。	・防災についての学習では、公的機関の働きかけ、防災倉庫、緊急避難場所など、具体的に地域の取組や様子について調べることができるよう工夫されている。	